

河野小中学校へ防災キット贈呈

6月25日

地震について考え、防災対策を

今年2月に本町と「地方創生に係る包括的地域連携に関する協定」を締結した損害保険ジャパン日本興亜(株)が、福井地震から70年となる6月28日を前に、河野小中学校で、企業ゆかりの右近家がある河野地区の全校児童・生徒に地震防災キットを贈呈しました。



台南市白河区関係者表敬訪問

6月29日

花ハスをきっかけに友好交流を誓う

今年5月に締結した台湾・台南市白河区との友好交流協定の仲介役である社団法人台南市台日友好交流協会の郭貞慧理事長ら2名が「はすまつりオープン式」に合わせて来町。岩倉町長を表敬訪問し、今後の交流について語り合いました。その後、町内各施設を見学されました。

第26回はすまつりオープン (8月12日まで)

6月30日

夏を彩る世界の花ハス 135品種

花はす公園に関係者約40名が出席し、テープカット、くす玉開披を行い、第26回はすまつりが開幕しました。今年の花ハスの初開花は昨年より一日早い6月21日で、その後も順調に種々開花し、7月10日には台湾から贈られた湘蓮が開花しました。



6月21日 初開花 小三色



湘蓮



新盆用花ハス初出荷

7月10日

早朝刈取りの花ハス 約1万1千本が関東方面へ

南条蓮生産組合は、堂宮・金粕・上野の蓮田で7戸の農家が栽培する誠蓮を関東方面に出荷しました。各農家は、刈り取りした花ハスを選別して20本に束ね、包装、箱詰めし、保冷トラックに詰め込みました。翌日の市場に並ぶよう当日中に運搬されました。



第22回河野うめまつり

6月17日

たわわに実った梅の収穫体験

第22回河野うめまつりが河野シーサイドパーク駐車場などで開催されました。毎年人気の梅もぎ体験は、家族連れなどがバスで15分程の梅園まで上がり、好みの大きさの梅を選びながら一つ一つ丁寧に収穫していました。

福井レトロモータードライビング2018

6月17日

賑わいをみせた今庄宿

NPO法人福井クラシックカー協会が福井国体を盛り上げようと丹南・若狭を走るイベントを開催。元F1レーサーの片山右京さんがトヨタセリカでクラシックカー約30台を先導して今庄宿を走りました。来場者は、時を超えて走る思い出に沿道から元気に手を振りました。



町の学校教育のあり方に関する提言書提出

6月18日

子どもたちにとって望ましい教育環境の整備を

「南越前町の学校教育のあり方に関する提言書」が、南越前町小中学校再編検討委員会の松田通彦委員長から岩倉町長に提出されました。今後は、この提言書の内容を保護者や地域住民のみなさまに説明し、ご意見をいただいたうえで、町としての具体的な方向性を決定していく予定です。



新嘗祭供御献穀粟播種式

6月20日

町から30年ぶりの献穀粟奉耕者

宮中祭祀のひとつである新嘗祭に献上する粟の播種式が下新道の中村忠郎さんの圃場で厳かに行われました。県では明治25年から献穀を行い、町からは米を10年前に、粟を30年前に献穀して以来。式には関係者約90名が出席、五穀豊穰を祈願しモチアワの種を播きました。



南条地区文協発表会

6月24日

文化を通して人生を豊かに

南条地区文化協議会は、南条文化会館で日ごろの活動を舞台や作品展示などで発表をしました。来場者は、ロビーに並ぶ書道や俳句などの作品、ホールでの歌や踊りなどの舞台を楽しみました。



▲大蔵流創作狂言(能狂言愛好会)